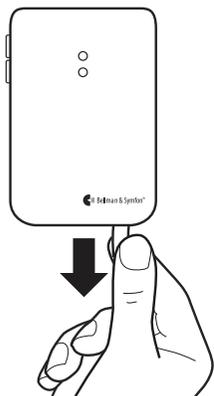


01 発信器と受信器との接続確認

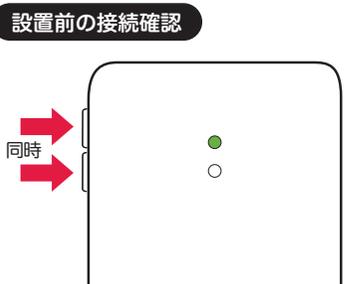
設置前の接続確認



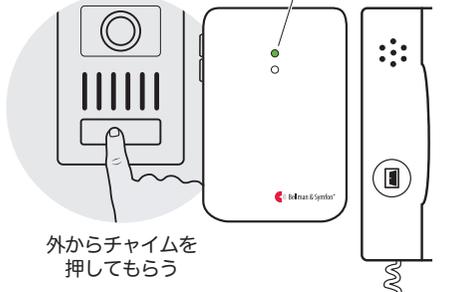
電池の絶縁タブを引き抜きます。

● テストボタンで確認

テストボタン1と2を同時に押します。LEDが緑に点灯していることを確認します。



設置後の接続確認

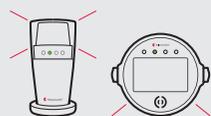


外からチャイムを押してもらう

● ドアチャイムで確認

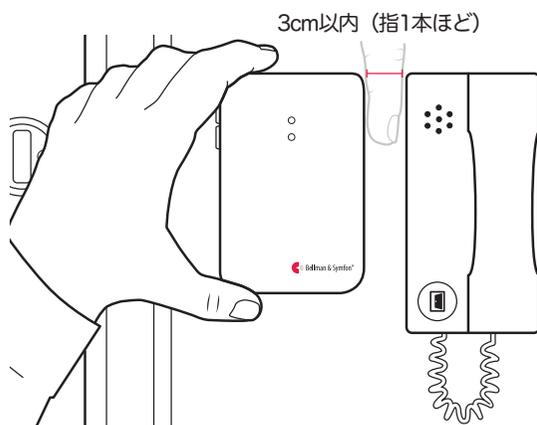
ドアチャイムを鳴らします。音に反応してLEDが緑に点灯していることを確認します。(2名での作業を推奨)

点灯を確認



お持ちの受信器が動作することを確認します。

02 設置方法



室内インターホン本体の左1.5~3cm以内に取り付けます。本体裏面、取り付け用両面テープ、または同梱の取付ネジで壁に設置します。

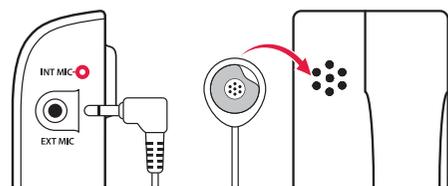
※ 両面テープ使用時は、貼る前に壁を綺麗に拭いてください。

周囲の音の影響を受ける場合

(インターホン付近に設置できない場合などにも)

周囲に雑音が多い、インターホン付近で生活音が入るなど、誤動作をする場合などに使用します。

● 外部マイクの利用



外部マイクのシールを剥がしてドアチャイムのスピーカーに貼り付け、内蔵マイクを無効にします。

● 内蔵マイクの切替

カバーを開けて電池を抜き、再度電池を入れます。2分以内にテストボタン2を10回連続で押します。LEDが3回点滅すると切替完了です。

● 赤点滅：内蔵マイク無効 ● 緑点滅：内蔵マイク有効

※ 内蔵マイク無効の場合、音タイプの記憶は1つです

03 お使いのドアチャイムのタイプに合わせて設定

A 音タイプを記憶する (出荷時の設定)

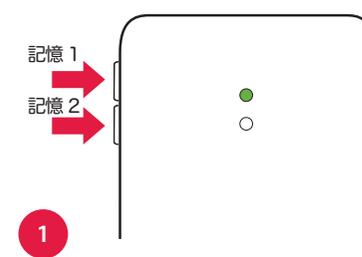
- インターホン
- 押ししている間鳴るブザー音のドアチャイム

B 音量に反応する設定

- 押し強弱で変わるドアチャイム
- 押し・離すのタイミングで鳴るドアチャイム

A 音タイプを記憶する (出荷時の設定)

【外部マイク使用時】外部マイクをつけたまま記憶してください。記憶できる音は1つ (テストボタン2のみ有効)



1 テストボタン1を、LEDが点滅するまで長押しします。

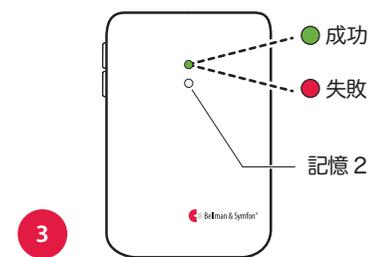
【外部マイク使用時はテストボタン2】

※ LEDが点滅している間がドアチャイムの記憶モードです。



2 ● ピンポンと鳴るドアチャイム
10秒ほど間隔をあげながら、8回ドアチャイムを鳴らします。

● ブザー音のドアチャイム
8秒間以上ブザー音を鳴らします。



3 テストボタン1をもう一度押して完了です。
※LEDが赤く点灯した場合はやり直してください。

01設置後の接続確認

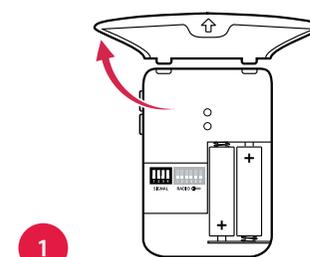
● 2つめのチャイムの音を記憶する

テストボタン2で上記手順を繰り返してください。

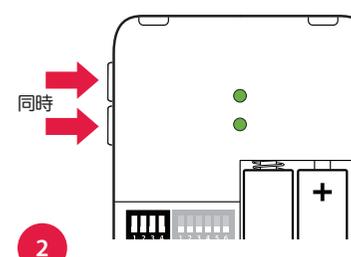
● 記憶したチャイムの音を削除する

テストボタン1と2を同時に約5秒間長押しします。2つのLEDがオレンジに点滅して、チャイムの音は削除されます。

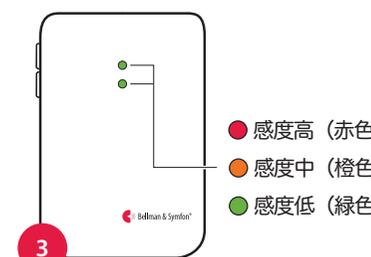
B 音量に反応する設定



1 カバーを開けて電池を抜きます。



2 テストボタンを両方押したまま電池を入れ、LEDが2つとも緑に点灯するまで押し続けます。(約5秒間)



3 感度調整は3段階です。
感度を上げる：テストボタン1
感度を下げる：テストボタン2

01設置後の接続確認

● 音タイプを記憶する設定に戻す

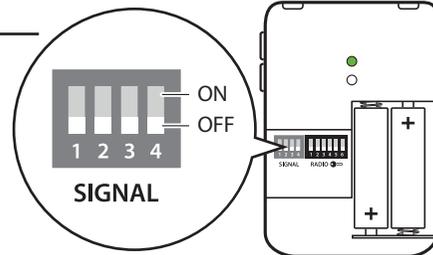
カバーを開けて電池を抜きます。テストボタンを両方押したまま電池を入れ、すぐ指を離します。
※ テストボタン1か2を押してもLEDが点灯しなければ「音タイプを記憶する設定」に戻っています。

SIGNALスイッチ

※ 受信器の音と光を変更したい時など

受信器の信号パターンを変更 (1~3のスイッチ使用)

カバーを開き、SIGNALスイッチ (1~3) を変更することで受信器の音のパターンやLEDの光り方を変更することができます。※音がでない受信器もあります。



SIGNALスイッチ/音源	LED	音質
記憶音源 1 記憶音源 2	緑点灯 緑点灯	低音 1回 高音 2回
記憶音源 1 記憶音源 2	緑点減 2回 緑点減 3回	低音 2回 高音 1回
記憶音源 1 記憶音源 2	緑点減 3回 緑点減 2回	高音 1回 低音 2回
記憶音源 1 記憶音源 2	緑点減 緑点灯	高音 2回 低音 1回

SIGNALスイッチ/音源	LED	音質
記憶音源 1 記憶音源 2	緑点灯 緑点減 3回	低音 1回 高音 1回
記憶音源 1 記憶音源 2	緑点灯 緑点減	低音 1回 高音 1回
記憶音源 1 記憶音源 2	緑点減 3回 緑点灯	高音 1回 低音 1回
記憶 1 記憶 2	緑点減 緑点減 2回	高音 2回 低音 2回

磁場を検知する (スイッチ4を使用)

室内インターホンのスピーカーから発生する電磁場を検知することができます。

※ 音の認識がうまくできない時などに使用



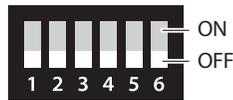
4番目のスイッチで
ON/OFFを切り替え。

RADIOスイッチ

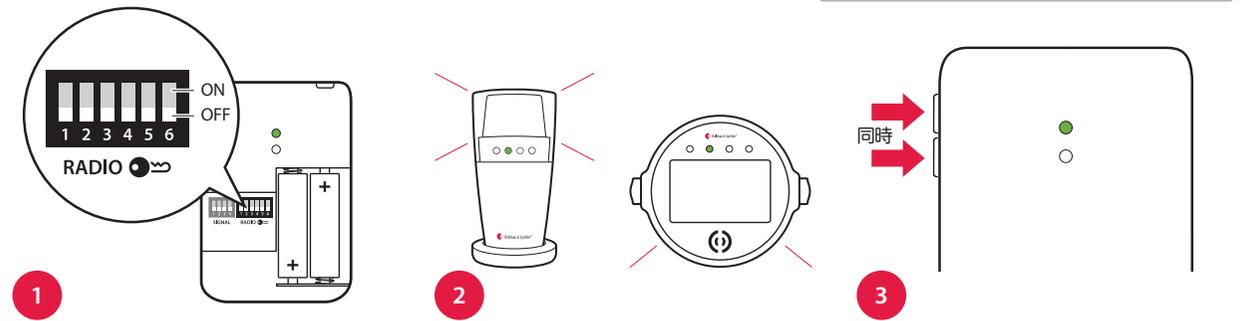
※ 受信器が正常に動作しない時など

無線の周波数を変更 (ペアリング)

寮や宿泊施設など、近くで別々にベルマンビジットシステムを使用する場合、無線の周波数を変更することで混信しないように設定できます。



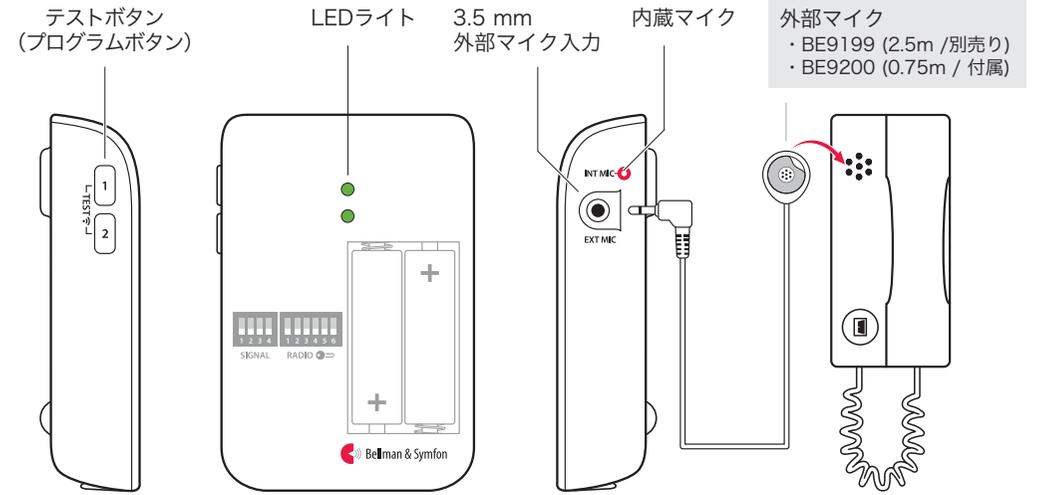
各スイッチのON/OFFを任意に切替えて周波数を変更。(組合せ数64通り)



カバーを開き、RADIOスイッチを変更します。初期状態では全てのスイッチが下になっています。

お手持ちの受信器のテストボタンを緑と黄色のLEDが交互に点滅するまで長押しします。

30秒以内に本機のテストボタン1と2を同時に押します。受信器のLEDが5回点滅したら変更は完了です。(受信器は自動で通常状態に戻ります)



仕様

電源：単3乾電池 (1.5V) 2本

※ アルカリ電池：約5年/リチウム電池：約10年

無線電波到達範囲：障害物のない直線距離で約30m

サイズ / 重量

サイズ：100 x 65 x 27 mm

重量：120g (電池込)

動作環境

屋内利用のみ

0 ~ 35°C

トラブルシューティング

症状	対策
毎分LEDがオレンジに点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> 電池を交換してください。単3アルカリ/リチウム電池を使用。
毎秒LEDがオレンジに点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> 本体の周囲でドアチャイム以外の音が鳴り続けていませんか？その音を止めてください。 外部マイクを利用している場合外部マイクが正常かどうか確認してください。
ドアチャイムを鳴らした時本体のLEDは点灯するが、受信器が反応しない。	<ul style="list-style-type: none"> 電池が十分にあり、受信器の電源が入っていることを確認してください。 受信器が電波到達範囲内にあることを確認してください。 再度手動でペアリングしてください。
ドアチャイムを鳴らした時本体のLEDが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> 電池を交換してください。単3アルカリ/リチウム電池を使用。 設置位置を、インターホンの音に反応しやすい位置に変更してください。 ドアチャイムの音を記憶させてください。 音を記憶している場合、一度削除して再度記憶させてください。 インターホンの音量や音程が不安定な場合、磁場の検知をお試しください。
本体が無線を発信していないのに受信器が作動する。	<ul style="list-style-type: none"> お近くでベルマンビジットシステムが利用されている可能性があります。無線の周波数を変更してください。 ※ ベルマンビジットシステム以外の無線に反応する場合がございます。
不規則な音が鳴るインターホンで本体が反応しない。	<ul style="list-style-type: none"> ドアチャイムの音の不規則な場合、ご利用できない場合がございます。BE1420 呼び出しボタンのご利用をご検討ください。

品質保証

ご購入後一年間は、製造に起因する材質上、性能上の欠陥につきましては、修理または商品交換にて品質保証いたします。使用上の不注意による故障や製品に付属するケーブル類の断線・破損は保証対象外となります。

販売代理店

ご購入日 年 月 日